

現在の住宅状況と 今回の計画 (具体的に記入すること※)	中古住宅を購入し長年居住してきたが、家屋全体の傷みが激しく、修繕費用を見積もった結果、取り壊し新築したほうが良いと考えた。自身と配偶者名義の土地は現在居住の土地のみである。また、新築後、別居している実母と同居予定である。実母は借家住まいであり実母名義の土地はない。
--	--

※ 借家等に居住中の場合も、当該申込に係る住宅および土地取得の理由を具体的に記載し、本人及び配偶者等名義の土地及び家の有無についても記載すること。

候補物件の状況	所在地	三重県〇〇市〇〇町X丁目XXX		
	登記簿上の地番	XXX		
	構造の概要	一戸建住宅	新築又は購入	木造2階建・1階面積80㎡ 2階面積60㎡・階面積㎡
			増改築	増改築部分の延面積㎡・完成後の全体面積㎡
	集合住宅 (マンション等)	造階建ての階部分、専有㎡		
	敷地の状況	(○で囲む)	所有地150㎡・購入地㎡・借地㎡・共有地㎡	
土地登記簿の地目宅地			雑種地・田畑(農地転用済・未)・山林	
所有名義人		公立太郎・花子	登記簿上の名義人	公立太郎・花子

資金計画	貸付申込額	財形住宅貸付規程に基づく借入金	住宅金融支援機構借入金	自己資金	その他の借入金	合計 (契約額)
	1,500万円	0円	0円	5,000,000円	5,000,000円	25,000,000円

新物件に居住する家族構成	申込人との続柄	氏名	備考
	本人	公立太郎	
	配偶者	公立花子	
	長男	公立一郎	
	次男	公立二郎	
	実母	公立良子	現在は別居。新築後速やかに同居の予定。

住宅及び敷地所在地の見取り図 (最寄りの駅又は停留所からの目標を明記すること)

※建築完了後、現地確認調査を行う場合があるため現地までわかりやすく記入すること。
学校・役場・郵便局・病院・寺院等の公共的な建物がある場合は記入すること。